

No.63



広報 さつま
2010

6

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

あま〜いイチゴに大満足



口蹄疫対策緊急事態宣言

宮崎県で発生した家畜伝染病である「口蹄疫」は、今もって発生の勢いは衰えず、感染が拡大してきている状況にあります。

町では、基幹産業である畜産業を守るため、いち早く対策本部を設置し、畜産農家への畜舎等の衛生管理徹底の指導を行うとともに、宮崎からの主要道路2か所に消毒ポイントを設置して、自主的に畜産関係車両等への消毒を行い、ウイルスの侵入阻止対策に努めています。

さらには、各種イベントや行事の開催自粛もお願いしながら、事態の沈静化を願ってきたところでもあります。

しかしながら、昨日、県境のえびの市においてさらに4例目の疑いのある牛が発生し、拡大傾向が予想され、終息のめどが絶たないことから、ここに町として「口蹄疫対策緊急事態宣言」を行う。

今後、町が主催するイベント、行事、会合については、口蹄疫の終息宣言が出されるまで、中止あるいは延期するとともに、区公民館や各種団体が主催して、広く・不特定多数の方を対象とする行事等についても、開催自粛をお願いします。

また、口蹄疫発生地域への遠征、研修及び旅行等についても、極力控えていただきますよう、町民の皆さまの一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成22年5月14日

さつま町口蹄疫対策本部
本部長 日高政勝

口蹄疫対策緊急事態を宣言

さつまの畜産を守れ！

4月20日、宮崎県都農町で発生が確認された家畜伝染病「口蹄疫」は、鹿児島県境のえびの市でも発生が確認されるなど未だに終息の兆しは見えません。

国内では、平成12年に確認されて以来、10年ぶりの発生となります。

本町では、基幹産業である畜産業を守るため、4月28日に「口蹄疫対策本部」を設置し、さらには、5月14日に「口蹄疫対策緊急事態宣言」を行い、町民の皆さまにご協力をお願いしてまいりました。



目次

- 02 さつまの畜産を守れ！
-口蹄疫対策緊急事態宣言-
- 04 災害に備えていますか？
- 06 まちのニュース
- 08 自衛官等募集案内
- 09 学力基礎・基本定着度調査
- 10 この一年の取り組みを報告
- 11 未来のさつま町
作文コンクール 作品募集
- 12 災害時要援護者制度の登録
- 12 第52回水道週間
- 13 川内川激特
鶴田ダム再開発速報
- 14 暮らしの情報
- 17 シリーズ
がんばれ認定農業者
- 18 ひと仕事（さつまに生きる）
- 19 誕生・おくやみ
1歳で～す
こんにちは保健師です
- 20 人・夢
休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明



鶴田幼稚園児をイチゴ狩りに招待

5月12日、柏原区小路下手集落の水流克男さんのイチゴハウスで、鶴田幼稚園児がイチゴ狩りを楽しみました。

子どもたちは、イチゴを摘みとりながら、ほお張ったり楽しいひと時を過ごしました。

水流さんのイチゴハウスでは、5月5日にも、地元の子ども会を招待してイチゴ狩りが行われました。

とにかく県内侵入を全力で阻止！

今回の口蹄疫対策について、町・議会・JA・農業共済組合などの関係機関が一体となって県内でもいち早く対応をしていただき、非常にありがたいことです。

また、学校関係でも遠足や合宿の自粛などの協力をしていただきました。自粛要請があり、不満の声も聞きましたが、同じ畜産業に携わる者として、宮崎県の口蹄疫発生農家のことを人ごとには思えません。もし、自分の畜舎でも同じことが起

こつたらと思うと、用心に越したことはないと思います。

当初は低かった侵入阻止対策への関心も、連日の報道により高まっています。

畜産振興会としまして、本町農業粗生産額の約6割を占める畜産業を守るために、関係機関と連携して全力を挙げてウイルスの侵入を阻止していかねばなりません。今後とも皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



さつま町畜産振興会
会長 西 健 一さん

災害に備えていけますか？

早めの避難が、あなたやあなたの家族を救う



5月9日に行われた町防災訓練での避難訓練の様子（柏原地区）

これから、集中豪雨や台風など災害が発生しやすい時期を迎えます。災害の発生を止めることはできませんが、日頃から防災意識を持ち対策を行うことで被害を軽減させ、いざというときあなたとあなたの家族の命を守るのです。

6月1日から6月30日まで 土砂災害防止月間です！

住まいの安全の再点検を

町では、がけ地の崩壊などにより住民の生命に危険を及ぼすおそれのある区域に建っている危険住宅を、安全な場所へ移転促進するため「がけ地近接等危険住宅移転事業」を推進しています。

この事業は、危険住宅の除却等と新たに建設する住宅（購入も含む）に要する借入額の利息に対して補助金を交付するものです。特に、大雨などによりがけ崩れのおそれのある方は、自分の家は安全か再点検し、移転の必要はないか検討してみてください。

がけ地近接等危険住宅移転事業のお問い合わせは、建設課建築係へご連絡ください。

地すべり



【前兆現象】

- 沢や井戸の水が濁る
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水が噴き出す
- 家や塀などに亀裂が入る
- 家や電柱などが傾く

斜面崩壊



【前兆現象】

- 崖から水が湧き出す
- 崖に亀裂が入る
- 崖から小石がバラバラ落ちてくる
- 崖から異様な音がする

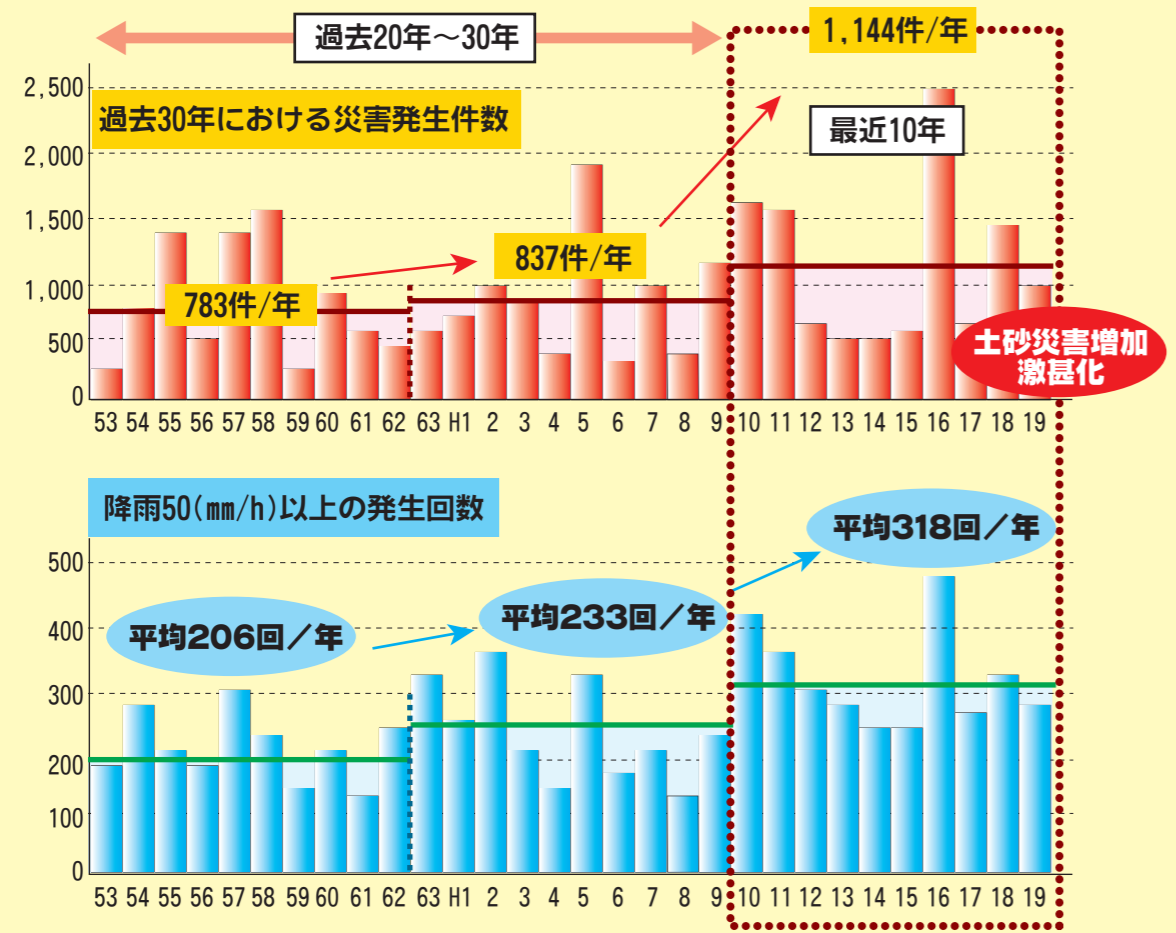
土石流



【前兆現象】

- 異様な山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 川の水が急に濁る
- 異様なにおいがする

- ### ■災害時の問い合わせ
- さつま町役場 ☎53-1111
- 避難所に関すること
 - ・安全安心対策室 内線2215
 - 土砂災害に関すること
 - ・建設課 内線2252
 - ・耕地林業課 内線2432
 - 環境衛生に関すること
 - ・環境課 内線2127
 - ・さつま町環境センター ☎53-0013
 - ・さつま町クリーンセンター ☎53-3111
 - 道路交通に関すること
 - ・建設課 内線2254
 - ・県北薩地域振興局建設部 ☎23-5151
 - 災害時要援護者避難支援窓口 ☎53-1234
 - 停電に関すること
 - ・九州電力(株)川内営業所(コールセンター) ☎0120-986-802



豪雨の激化・土砂災害発生件数の増加状況

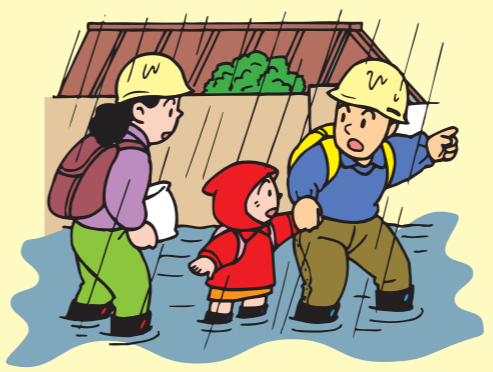
資料出典：国土交通省HP

過去30年間の災害発生件数の平均は、921件/年*1。気候変動の激化に伴い、土砂災害も増加・激甚化の傾向。今後もIPCC*2報告のとおり、温暖化が進行すれば、土砂災害が増加・激甚化することが予想されます。

*1 H4.7の雲仙普賢岳による火砕流を除く。S53～57の土石流、地すべりの件数は推計値：砂防部保全課調べ
*2 Intergovernmental Panel on Climate Change：気候変動に関する政府間パネル

川には水位の高さに応じた危険度のレベルがあります

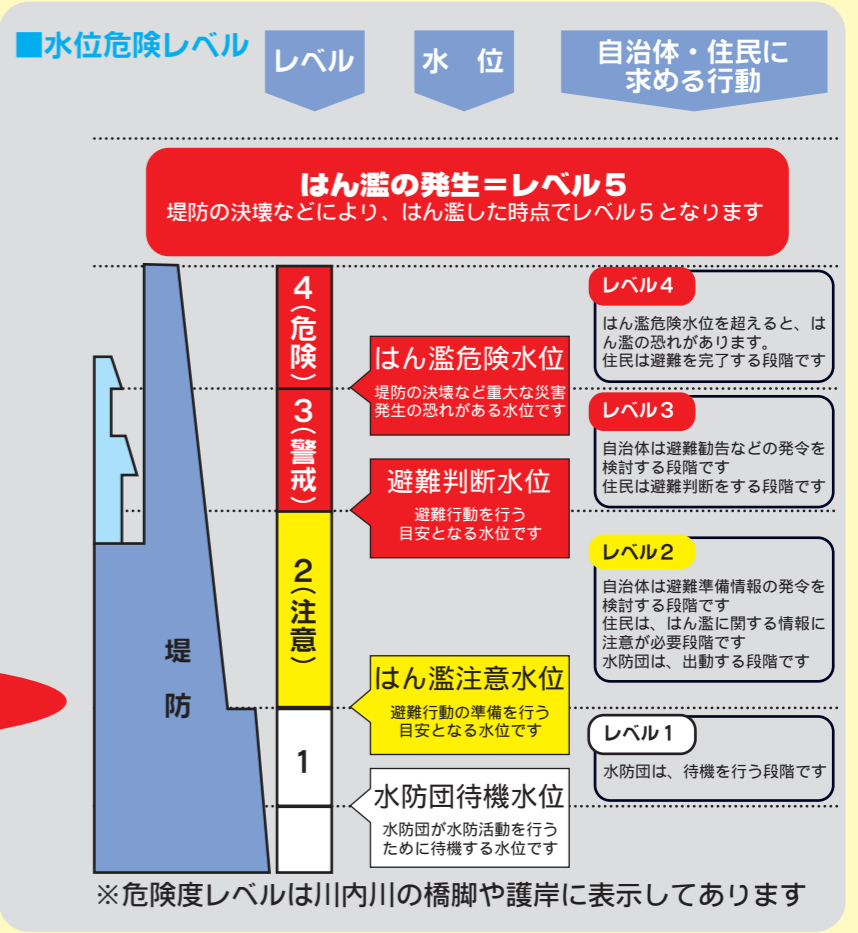
レベル3「避難判断水位」は、避難の目安として設けられた水位で、はん濫の危険度が大きいことを表しますので、一刻も早く避難する必要があります。



レベル3が避難の目安

河川情報や避難情報に注意！

大雨の時などは役場、气象台、消防、警察などの防災機関からの情報、テレビやラジオのニュースなどに十分注意してください。



「薩摩西郷梅」商標登録

ブランド化拍車に期待

4月25日、観音滝公園で、さつま町梅振興会（会長竹之内孝二氏会員144人）主催による「薩摩西郷梅」商標登録記念祝賀会が盛大に行われました。

これは、今年1月に本町が特産品づくりをすすめている南高梅が商標登録を取得したことから、商標登録に「西郷」の名前を使うことに承諾いただいた西郷隆文氏（西郷菊次郎氏の孫）など、多くの来賓が出席されました。

「薩摩西郷梅」の命名の由来は、伊藤祐一郎鹿児島県知事が台湾訪問の際、西郷菊次郎氏の銅像とその傍らにある梅の木を見かけ「薩摩西郷梅」というネーミングで販売すれば、鹿児島県産として有利販売が可能では



除幕された看板を囲む竹之内会長（左）と日高町長

持てるまちづくりに提言などをしていただくことを目的として、任期は3年としています。4月25日に行われた「薩摩西郷梅」商標登録記念祝賀会には、西郷隆文氏（陶芸家）ら他2人が出席され、

これは、本町の観光や特産品を広く全国に紹介していただくほか、夢と希望の

今回町では、「さつま観光大使」制度を創設しました。

光夢大使」制度を創設しました。

さつま観光大使も委嘱

夢大使も委嘱

日高町長から委嘱状が贈られました。

4月25日の委嘱者（敬称略）

- ・西郷 隆文
- （西郷隆盛のひ孫、陶芸家）
- ・門口 利昭（NPO法人天文館 幹麗会理事長）
- ・榎木 美優（歌手、薩摩中央高校卒業生）

今後、次の方々に委嘱状を贈る予定です。（敬称略）

- ・久木野 令佳
- （関東さつま会会長）
- ・市野 英司
- （近畿さつま会会長）
- ・原田 隆一
- （鹿児島市さつま会会長）
- ・笹田 美樹
- （南日本放送パーソナリティー 湯田出身）



日高町長から委嘱状を贈られる西郷隆文氏



調印後に握手を交わす川野県産業立地課長・坂元アロン電機株式会社社長・日高町長（左から）

地域経済浮揚に期待

アロン電機株式会社立地協定調印式

5月7日、永野区に立地されているアロン電機株式会社との半導体製造装置組立工場の増設に係る立地協定調印式が行われました。

同社は、旧薩摩町の誘致企業として、昭和46年に操業を開始され、現在では、主に省力化装置機器や半導体製造装置の製造・金型治具の開発製造を行っており、123人（平成22年3月現在）の従業員を雇用されています。

今回の工場増設は、世界同時不況以降、本町で初めての企業立地協定調印式であり、地域における雇用の創出、活性化はもとより、地域経済の浮揚発展に大きく貢献するものと期待されます。

備えあれば憂いなし！万が一に備えて

防災研修会



前原氏によるAEDの実演

4月23日、町防災研修会が区公民館長や公民会長など180人が参加して開催されました。

応急手当の重要性が叫ばれる中、町内にはAED（自動体外式除細動器）が約60台設置されていること

当日は、午前8時に避難勧告を想定したサイレンを合図に、各地域の自主防災組織で避難訓練や消火訓練・災害時要援護者の避難支援などが行われました。

柏原地区では、町・消防・警察・地元との合同訓練として、市場・諏訪下・小路下手・大願寺公民会の小学生から高齢者まで232人の住民が参加し、情報伝達訓練や避難訓練などが行われました。

避難場所のほたる館では、防災講座や消防署による応急救護などを学ばれました。

また、県建設業協会宮之城支部においては、町と「大規模災害時における応急対策に関する協定」に基づき、町内全地域の災害情報収集・報告の訓練が行われました。

消防本部職員による応急救護の実演



町内一斉防災訓練

5月9日、町内一斉の「防災訓練」が各地域の自主防災組織で行われました。



消防本部職員による応急救護の実演

小学生の甲子園へ

宮之城野球スポーツ少年団



喜びの宮之城野球スポーツ少年団員

高円宮賜杯第30回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント鹿児島県予選大会が5月2日から3日にかけて、枕崎市宮野球場にて開催され、県内各地区予選を勝ち抜いた16チームが出場する中、宮之城野球スポーツ少年団が、5年ぶり2度目の優勝を果たしました。

優勝した宮之城野球スポーツ少年団は、8月14日から東京都で開催（51チームが参加）される全国大会に出場します。

この全国大会は、「小学生の甲子園」と呼ばれ、球児の夢の大会となっており、平成21年から明治神宮野球場で開催されています。

雨乞石山頂で国旗掲揚

昭和13年盈進小入学の会

13年会（昭和13年に盈進小学校に入学した方々）の会代表中（園禮次氏）の方々により、今年もゴールデンウィーク期間中の雨乞石山頂に国旗が4月29日に掲揚され、5月5日に降納されました。

同会は、掲揚台が老朽化していたためメンバーが寄付を集め平成20年に補強して以来、祝日などには会員交代で国旗を掲揚しています。

同会、旗揚げ担当の市原任三郎さんは、「もうすぐ80歳になるが、90歳、100歳を目指して、仲間と祝日に国旗を掲揚していきたい」と抱負を話されました。

雨乞石山頂で国旗を降納するメンバー



雨乞石山頂で国旗を降納するメンバー

春のトップセールス

鹿児島市内2か所で実施

4月29日、鹿児島市の天文館及び鹿児島中央駅において、さつま町春のトップセールス」と題し、町長、副町長、女性いきいき推進会議、奥薩摩のホタルを守る会、役場職員などの総勢14人で、チラシの配布など町のPR活動を行いました。

PRの内容は、佐志ニュータウンの分譲価格値下げなどの宅地情報、男女の交流イベント、ホタル舟や町の観光資源についてのチラシと町特産の竹しやもじをセットにして、通行人に配布しました。

ゴールデンウィーク初日ということもあり、県内外問わず人も多く、PRを行うことで本町を知っていただく良い機会となりました。



天文館で通行人にPRする日高町長



看板を設置する町長と副町長

5年に一度の大事な調査

国勢調査実施本部を設置

平成22年10月1日を基準日として国勢調査が実施されます。

町では、国勢調査を円滑で効率的に進めていくため5月10日に「平成22年国勢調査さつま町実施本部」を設置しました。

国勢調査の結果は、地方交付税の算定の基礎となるなど、大事な統計調査ですので皆様のご理解とご協力をお願いします。



平成22年度自衛官等募集案内

●一般曹候補生、自衛官候補生

募集種目	一般曹候補生	自衛官候補生	
		男子	女子
資格	18歳以上27歳未満の者	18歳以上27歳未満の者	
受付期間	8月1日～9月10日 1	年間を通じて行っています。 1	8月1日～9月10日 1
試験期日	1次：9月18日 2次：10月7日～14日	受付時にお知らせします。 2	9月26日～29日
合格発表	1次：10月1日 最終：11月10日	試験時にお知らせします	11月12日
入隊	平成23年3月下旬～4月上旬	採用予定通知書でお知らせします。	平成23年3月下旬～4月上旬

●航空学生、看護学生

募集種目	航空学生	看護学生
資格	高卒（見込含）21歳未満の者	高卒（見込含）24歳未満の者
受付期間	8月1日～9月10日 1	9月6日～10月1日 1
試験期日	1次：9月23日 2次：10月16日～21日 3次：11月13日～12月16日	1次：10月23日 2次：11月20日・21日
合格発表	1次：10月8日 航空：11月4日・海上：11月8日 最終：平成23年1月21日	1次：11月4日 最終：平成23年1月7日
入隊	平成23年3月下旬～4月上旬	



●防衛大学校、防衛医科大学校学生

募集種目	防衛大学校生		防衛医科大学校学生
	推薦試験	一般試験	
資格	高卒（見込含）21歳未満の者 （高等学校長等の推薦が別途必要です）	高卒（見込含）21歳未満の者	高卒（見込含）21歳未満の者
受付期間	9月6日～9月9日 1	9月6日～10月1日 1	9月6日～10月1日 1
試験期日	9月25日・26日	1次：11月6日・7日 2次：12月14日～18日	1次：10月30日・10月31日 2次：12月8日～10日
合格発表	11月2日	1次：12月3日 最終：平成23年2月10日	1次：11月30日 最終：平成23年2月10日
入隊	平成23年4月上旬		

（注）1. 1の平成23年3月高等学校卒業予定者又は、中等教育学校前期過程終了予定者又は、中等教育学校卒業予定者の受付については、上記に関わらず、文部科学・厚生労働両省から示された期日以降に実施します。
2. 2の平成23年3月高等学校卒業予定者又は、中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、原則として、平成22年9月16日以降に行います。

〈お問い合わせ先〉：自衛隊鹿児島地方協力本部薩摩川内出張所 電話：0996-22-2401
：さつま町役場 安全安心対策室 電話：53-1111（内線：2215）

子どもたちに確かな学力を定着させるために

町教育委員会

教育の重点課題のひとつは、子どもたちに確かな学力を定着させることです。左の表は、本年1月に県教育委員会が県下の全ての小・中学校を対象に、学年を抽出して実施した「基礎・基本」定着度調査の町全体の得点の結果です。この調査の結果を基に、学校・家庭・地域の教育力を生かし、未来のある子どもたちに確かな学力を定着させていきたいと思います。

〔小学校5年生の分析(グラフ1)〕

国語科、理科の2教科は、本調査の目安である70%を越えており、基礎・基本の定着が図られてきています。特に、理科は県や地区の平均を上回り、よく定着されています。しかし、社会科や算数科では、より一層の定着が望まれ、知識量や理解力だけでなく、思考力や判断力・表現力もバランスよく育てていく必要があります。

〔中学校1・2年生の分析(グラフ2、3、4、5)〕

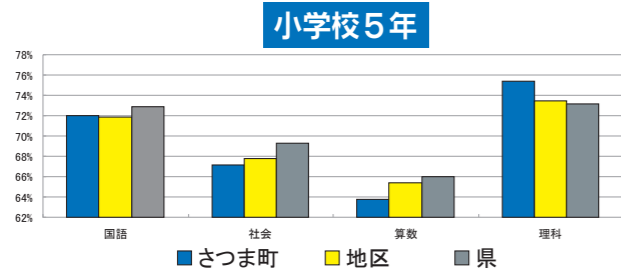
中学1年生（現中学2年生）及び中学2年生（現中学3年生）の全ての教科で県の平均を上回っています。（グラフ2、3参照）また、県や地区との差を、過去の調査から年度ごとに比較してみると、どちらの学年も、年々県や地区との差を縮め、基礎・基本の定着が図られてきています。（グラフ4、5参照）しかし、本調査の目安である70%を下回っている教科、社会科や理科などは、より一層の努力が必要です。

①基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得に努めます。
②思考力・判断力・表現力等の育成に努めます。
③教師の指導力を高める研修の充実に努めます。

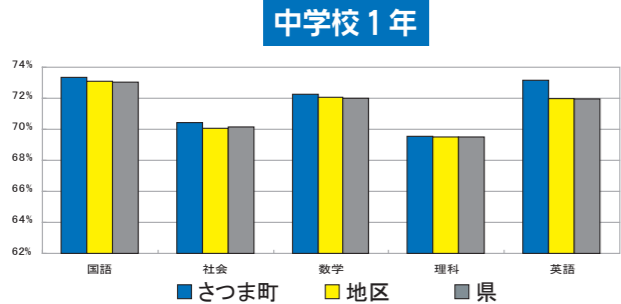
【家庭へのお願い】

「早ね卓おき朝ごはん運動」を進めましょう。
「家庭学習60・90運動」を進めましょう。
小学生60分、中学生90分以上を目標とした家庭学習を習慣化させる運動です。
家庭での読書を進めましょう。
町や学校が学年別に推薦する図書にチャレンジさせましょう。

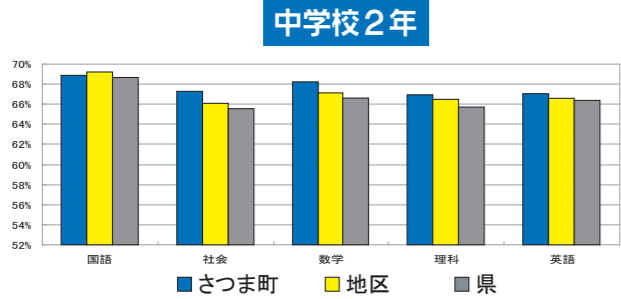
〔グラフ1 小学校5年生（現小6）の結果〕



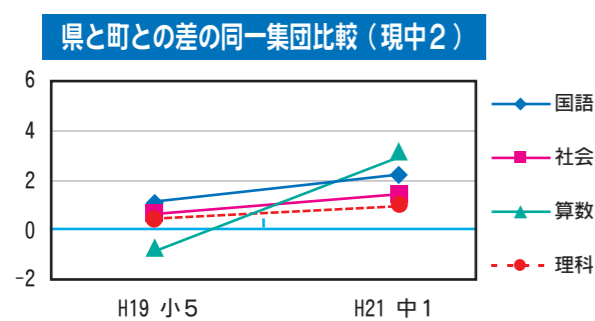
〔グラフ2 中学校1年生（現中2）の結果〕



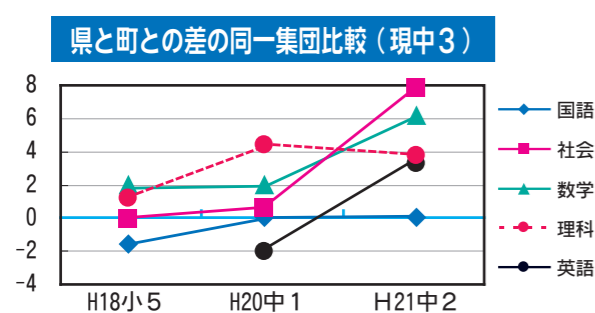
〔グラフ3 中学校2年生（現中3）の結果〕



〔グラフ4 県と町との差の同一集団比較 中学校1年生（現中2）〕



〔グラフ5 県と町との差の同一集団比較 中学校2年生（現中3）〕



「町民が心と希望を持つふるさと」を目指そう！

～この一年の取り組み報告～

総務課 政策推進係

昨年、日高町政が誕生してから丸1年、国内外の情勢が目まぐるしく変化する時代の中にあつて、町長が所信表明において掲げました重点施策を推進してまいりました。

現段階におけるマニフェスト関連事務事業数を89項目と捉え、既に達成されたものが9項目、平成21年度から新規に実施したものが22項目、これまで継続して取り組んでいたものが30項目で、このほか28項目は、平成21年度における検討事項としました。

また、平成22年度に予算計上を伴わない事務事業も含めて、67項目の新規あるいは継続での取り組みを計画しています。これらの達成に向けて積極的に進めてまいります。

① 「行財政改革」

本年度は、第2次行政改革大綱を策定し、地方分権の推進と共に時代の変化に十分即応できる地方自治体を目指してまいります。

昨年度は、

- ・ 厳しい行財政の改革を進めるために、町長20%、副町長5%、教育長3%、一般職員の給与、期末・勤勉手当、議会議員の報酬（議長5%、副議長・議員3%）削減などを実施し、現在も継続中です。
- ・ 政策決定のスピード化を図るため副町長2人体制から1人体制にしました。職員定員20人の削減に努めました。
- ・ 町長専用公用車（黒塗り）を廃止しました。
- ・ 地方債残高の縮減（約20億円）に努めました。
- ・ その他
- ・ 組織機能として、『安全安心対策室』を設置し、『危機管理監』を配置、『政策推進係』を創設しトップマネジメント機能の充実を図りました。
- ・ 役場本庁舎には、『総合案内係』を置き、来庁される皆様に親切・丁寧な心がけ日本一の行政サービスを目指しています。
- ・ 広報広聴活動として、『町政座談会』を各区公民館毎に、また、各種団体と

③ 「子ども健やか育成」

昨年度は、

- ・ 未就学児の乳幼児医療費無料化、多子世帯の保育料軽減を行いました。
 - ・ 学校施設耐震化診断を実施しました。今後計画的な整備を行っていきます。
 - ・ 子どもを育てやすい環境づくりのため、『子ども健やか育成基金』の造成（一億円）を行いました。
 - ・ 学校に、デジタルテレビ・電子黒板を導入し、地上デジタル放送に対応すると共に、授業などで活用を図りました。
- 本年度は更に、
- ・ 4ヶ月児健診時に『ブックスタート事業』を開始し、読み聞かせなどの推進を図ります。
 - ・ 小中学生の入院医療費を全額助成します。

④ 「安心安全」

昨年度は、

- ・ 節目ドックを実施しました。
- ・ 郡医師会に高度医療機材を貸与しました。
- ・ 新型インフルエンザ予防接種助成及び感染防護セットを整備しました。
- ・ 河川激特事業の進捗に伴う内水対策として、移動式水中ポンプを12基導入しました。
- ・ また、下流部への内水負担を軽減するために出来る限り上流部で排水できる整備を進めています。
- ・ 訓練用AEDトレーナーを4組整備し、合計9組保有することとなりました。
- ・ 消防施設整備では、災害対応特殊水槽付消防自動車、資器材搬送車両を導入し、柏原分団消防庫を新築、ヘルメットなど消防団員安全資器材を購入するなど計画的に整備しています。
- ・ 消防災害協力支援隊の設置促進、自主防災組織へのヘルメット整備を行いました。

本年度は更に、

- ・ 在宅福祉アドバイザーなど地域福祉ネットワークづくり、福祉無線通報システムの設置を行います。
- ・ 発達障害児療育施設の研究検討を行います。
- ・ 『健康づくり推進の町』宣言を行い、各種の健康づくりを推進します。
- ・ ペット画像診断による『がんドック』の一部助成制度を創設します。



の意見交換を行いました。

開かれた町政として、『町長の動静』『町長交際費』を公表しています。

本年度は更に、

- ・ 簡素で効率的な事務執行のため、行政組織の改編を行いました。
- ・ 職員の意識改革と能力開発の一環として、県東京事務所『かこしま遊楽館』へ職員1人を派遣しています。
- ・ 総合振興（後期）計画を策定し、計画的で着実な事務事業を実施していきます。
- ・ まちづくりの専門的な立場から政策提言などの意見を聴く、『シンクタンク』組織を設置します。

② 「元気な農林業・商工業の町づくり」

昨年度は、

- ・ 『薩摩のさつま』統一ブランドによる販売促進として、大阪、京都市場など主要都市におけるトップセールスを展開しました。また、県外企業の誘致活動として企業訪問を行い本町への誘致を働きかけています。今後これらは継続していきます。
 - ・ 地域ブランドの確立は産地づくりからです。『梅栽培指導員』を設置し巡回指導を通じて、梅の品質向上や面積拡大による産地づくりを進めました。
 - ・ 農業の6次産業化へ向けた特産品開発の取り組みとして、関係者と協議会を設置し、試作品の検討を行うなど商品化に向けて取り組みを進めました。
 - ・ 和牛導入支援事業を新設し、後継種雄牛の造成を図ることに努めました。
 - ・ 特定中小企業緊急保証制度利子補給を創設し、中小企業者の経営安定に努めました。
 - ・ 商店活性化策の一環として、『プレミアム付商品券』『プレミアム付子ども商品券』の発行支援を行いました。（は本年度も継続して行います。）
 - ・ 町道、農林道の整備については、計画的な執行に努めました。
- 本年度は更に、
- ・ 企業立地制度を見直し雇用促進を図ります。
 - ・ 佐志ニュータウンの価格を見直し、定住促進を図ります。
 - ・ 小売業などリニューアルなどの店舗改装事業に支援を行います。
 - ・ 婚姻届出者にお茶と急須を贈呈し、リーフ茶の消費拡大に努めます。
 - ・ 担い手確保と集落営農推進のため、町、JA、県とワンフロア化を行います。

さつま町5周年記念事業 『未来のさつま町 作文コンクール』作品募集

さつま町が誕生してから5周年を迎えます。この節目の年にあたり、自分たちが住み親しむまちとして、改めて町の未来について考え、将来に向けた町づくりへの希望など「わが町がどうあって欲しい」ということを作文として募集します。

- ・ **テーマ（題）** 「未来のさつま町」
10～20年後の自分をイメージして、さつま町を考える。
- ・ **実施方法**

対象	高校生以上一般の部 小・中学生は学校を通して募集します。
原稿枚数	高校生以上一般の部（400字原稿用紙5枚以内） 高校生以上一般は、パソコン（ワープロ＝ワードや一太郎）で、35字30行設定、文字11ポイントにより、2枚以内（メール送信可）
表彰	高校生以上一般の部 ・最優秀賞1点 ・優秀賞3点 全体 ・特別賞 3点（町長、議会議員、教育長） 記念式典で各部門の最優秀賞者を表彰します。
作品紹介	優秀賞以上の作品については、「さつま町5周年記念式典」資料等に作品集として紹介します。（最優秀賞は広報紙での紹介）
- ・ **審査方法** 作品審査は、教育委員会、企画課で審査し、決定します。
- ・ **募集期間** 平成22年6月1日（火）～平成22年9月14日（火）
- ・ **応募先** さつま町役場 企画課 企画係 電話番号 53-1111（内線2222）
メール ki-kikaku@satsuma-net.jp

川内川激特・鶴田ダム再開発速報

【北薩地域振興局関連工事】 (平成22年5月10日現在)

- 柏原地区
 - ・夜星川橋工事(1件)
- 虎居地区、宮之城屋地地区
 - ・宮都大橋工事(3件)
- 山崎地区、二渡地区
 - ・護岸工事(2件)
 - ・東橋工事(2件)
 - ・山崎橋工事(2件)

【国土交通省関連工事】 (平成22年5月10日現在)

【国土交通省関連工事】 (平成22年5月10日現在)

- 激特事業関連工事
 - 湯田地区
 - ・築堤護岸工事(2件)・樋門工事(1件)
 - 柏原地区
 - ・樋門工事(1件)
 - 虎居地区
 - ・築堤護岸工事(1件)・樋門工事(1件)
 - 宮之城屋地地区
 - ・樋門工事(1件)
 - 推込地区
 - ・分水路掘削工事(4件)
 - ・河道内掘削工事(1件)
 - 二渡地区
 - ・築堤工事(1件)
- 鶴田ダム再開発事業関連工事
 - 神子地区
 - ・工事用道路関連工事(2件)
 - ・法面処理工事(1件)



《今月の現場写真》 虎居地区現場説明会(5月9日)

今年度施工する虎居地区の護岸工事箇所において、堤防の完成予定の形を角材を使って表し、地元の方々に説明を行いました。



まだ、現地に計画堤防の形をした板が設置してありますので、是非、現地でご確認ください。



《鶴田ダム再開発事業の現場状況写真》

現在、鶴田ダム再開発事業の本体着工に向けて、ダム本体までの工事用進入路の工事を行っています。

写真は、ダム本体から下流側を写したものであり、左右岸に本体までの進入道路を施工している状況が分かります。



ダム本体より下流側を望む

■お問い合わせ先■

国土交通省川内川河川事務所 (0996)22-3271
 激特事業に関すること 工務課 志賀 三智
 鶴田ダム再開発事業工事に関すること 工事課 猪野和歌人
 激特事業工事に関すること 宮之城出張所 宇都 薫
 (0996)53-1756

鹿児島県北薩地域振興局 建設部
 河川港湾課 河川砂防第2係 係長 木佐貫浄治
 (0996)23-5151

登録状況 平成22年5月20日現在 単位：人

地区	男性	女性	合計
1 宮之城屋地	10	58	68
2 虎居	19	60	79
3 時吉	1	1	2
4 船木	6	12	18
5 柵野	1	1	2
6 平川	0	4	4
7 湯田	2	7	9
8 佐志	14	16	30
9 山崎	3	15	18
10 久富木	7	17	24
11 二渡	24	49	73
12 白男川	3	18	21
13 泊野	1	5	6
14 鶴田	9	32	41
15 神子	7	24	31
16 柏原	8	22	30
17 紫尾	3	19	22
18 求名	10	30	40
19 中津川	3	18	21
20 永野	29	67	96
合計	160	475	635

平成18年の県北部豪雨災害を教訓に、災害時に在宅で心身が不自由な高齢者や障害者の方、家族の支援が受けられない一人暮らしの高齢者など、自力での避難が難しい方を支援する「災害時要援護者(登録)制度」を平成20年度から推進しております。

この制度は、災害時要援護者を地域みんなで見守り、災害の発生時又は予想される時、地域避難支援者が一緒に避難するなどの支援を行う共助の精神に基づいた地域活動です。追加登録及び更新につきましては、随時受け付けておりますので、公民会長もしくは民生委

員を通じて申し出て下さい。また、避難準備情報が発令された時点で、「避難支援窓口」を福祉課内に設置します。対応電話は(53)1234(直通)です。お問い合わせ先 福祉課 高齢福祉係 内線2131

災害時要援護者制度の登録状況

水道に 寄せる信頼 飲む安心

6月1日～7日は第52回水道週間です

水道事業とは、安心・安全で良質な水道水を安定してお届けする地方公営企業として営む事業体です。「地方公営企業」は、都道府県や市町村が経営する企業です。水道を通じて皆様の暮らしを支えるという、公共の福祉を増進するように運営されなければなりません。経営は法律により、事業に必要なお金は、自ら用意し、事業を運営していくという「独立採算制」を

基本としています。必要な水を継続して供給するためには、施設の建設改良費用と通常業務の管理費用(維持費)が必要になります。「水道水を蛇口までお届けする費用」のほとんどは、皆様からいただく「水道料金」でまかっています。このように、水道事業にとって水道料金は貴重な財源です。



○届出のお願い

町水道をご利用で転入・転出・転居をされる場合は、水道の手続きが必要となります。手続きの際は、印鑑を持って水道課までお越しください。なお、新しく水道を使用される際は、開栓手数料(500円)が必要です。また、使用者が死亡され、名義を変更される場合は、名義変更届が必要となります。

なお、水道工事関係につきましても、町の指定給水装置工事店を通しての届出が必要になります。

○水道料金は

毎月1日～10日までにメーター検針を行い、使用された水量を計算し、月末に請求をしております。

(例) 4月に使用された水道料金は5月に請求)

○お支払いは口座振替が便利です

口座振替は、納め忘れがなく便利です。口座振替を希望される場合は、町内の金融機関・郵便局に備えてある「口座振替依頼書」に記入・押印のうえ、希望する金融機関・郵便局へ提出してください。

◆お問い合わせ先 水道課 管理係(内線2261)

■くらしの情報

町民課 町民係
内線2125

●年金相談
年金加入記録や受給

年金の受給手続きなど
についての「移動年金相
談所」を開設します。
相談には、川内年金事
務所の職員が応じますの
で、年金の請求手続き及
び質問や相談などがあり
ましたら、年金手帳・年
金証書・印鑑などの関係
書類をもってお越しくだ
さい。

また、代理の場合は、
委任状が必要です。
■日時 6月23日(水)
午前10時～午後3時

■場所 宮之城ひまわり
館「たすけあい室」

●国民年金保険料を納め
ましょう!

日本年金機構では4月
初めに、現金納付をされ
ている方を対象に国民年
金保険料の納付書を送付
しています。国民年金保
険料の納付期限は翌月末
で、金融機関・コンビニ
エンスストアでお支払い
ができます。国民年金の
納め忘れに気をつけまし
ょう。

農政課 農政係
内線2422

6月は「食育月間」と
なっています。毎日に
げなく食べている「食」
について考える期間とし
次のことを心がけてみま
しょう。

- 1. メタボリックシンド
ロームなどの生活習慣病
を予防するために、食事
バランスに気をつけ偏り
なく何でも食べることを
心がけましょう。
2. 一日のエネルギー源
である朝ごはんを毎日食
べましょう。早寝早起き
の習慣を身につけ、家族
や仲間と楽しく食べるコ
ミュニケーションの場と
しましょう。
3. 地元でとれた農林水
産物を食べ、地産地消を
推進しましょう。また、
農作物の栽培体験をして
食を支える人たちへの感
謝の気持ちを育みましょ
う。
4. さつま町には豊かな
自然と共生しながら育ん
できた魅力あふれる食文
化があります。そのすば
らしさを認識し、大切に
しましょう。

●国民年金保険料の免除
申請

経済的な理由などで国
民年金保険料を納めるこ
とが困難な場合は、申請
手続きにより保険料の納
付が免除される「保険料
免除制度」があります。
保険料免除には、法で定
められている要件に該当
すると納付義務が免除さ
れる法定免除と本人から
の申告により納付義務が
免除される申請免除の2
種類があります。
また、学生を対象とし
た学生納付特例制度や30
歳未満の若年者を対象と
した若年者納付猶予制度
もあります。

○法定免除は、次に掲げ
る事項に該当する場合に、
届け出によりその期間は
保険料が免除されます。
・障害基礎年金などの2
級以上の障害に関する
公的年金の受給権者で
あるとき。

・生活保護法による生活
扶助を受けているとき。
・厚生労働大臣が指定す
る施設(ハンセン病療
養所など)に入所して
いるとき。

消防本部
☎(52)0119

●安全に使おう!
電気器具

電気器具は便利なもの
ですが、使う人の不注意
や誤った使用方法から火
災となる場合があります。
そこで次の点に注意して
ください。

■使用前の点検
扇風機などの季節家電
は、使用前に必ず点検
をしてから使用しまし
ょう。

■正しい使用方法
本来の用途以外に使用
した場合、器具に負荷
がかかり過熱して火災
となる場合があります。
器具の機能を十分理解
し、正しく使いましょ
う。

■電気配線からの出火防止
たこ足配線でコンセン
トの許容量を超えた電
気器具を使用すると、
過熱して火災の原因と
なります。たこ足配線
は絶対にやめましょう。
差込プラグにほこりな
どが付着したまま使用
すると、ショートして
火災となることがあり
ます。

○申請免除は、保険料の
全額が免除される全額免
除と一部が免除される一
部免除(4分の3・半
額・4分の1)がありま
す。全額免除・一部免除
のいずれかに該当するか
は、本人、配偶者及び世
帯主の前年所得が決まり
ます。

申請免除の受付期間は、
平成21年7月分～平成22
年6月分は平成22年7月
まで申請できます。平成
22年7月分～平成23年6
月分は平成22年7月から
申請できます。

保険料の免除は、「納
付義務があるにもかかわらず
保険料を納めない保
険料未納」とは全く違い
ます。経済的な理由で保
険料の納付が困難な場合
は、未納のまま放置せず
に役場(本庁・各支所)
の年金係または川内年金
事務所に相談ください。

○免除された期間の保険
料と年金は?
全額免除や一部免除
(一部免除の残りの保険
料を納めた期間)を受け
た期間は「保険料免除期
間」あるいは「保険料
(全額)一部免除期間」

定期的なプラグの清掃
を行いましょう。

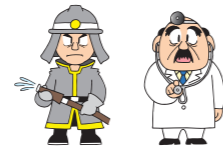
●4月の火災・救急情報

救急

出動件数	90件
運んだ人	89人
内訳	
急病	49件47人
交通事故	3件3人
その他	38件39人

火災

発生件数	2件
内訳	
建物	1件
車両	1件



※おねがい
住宅用火災警報器
を設置しましょう。
※設置期限:平成23年5月31日まで

広告
ちくりんスタンプイベント情報
スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用
ください。このシールを貼ってある台紙はス
タンプシールをプラス10枚差し上げます
有効期限
平成22年 **6月30日まで**
**スタンプ
プラス
10枚**
**ちくりんスタンプ加盟店
大募集**
ちくりんスタンプ満貼
台紙は、いつでも現金
500円と同様のお買い
物ができます
さつま町内のお店なら
どなたでも、加盟できます!
詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141

広告
薩摩郡医師会病院診療案内 (H22.5.27～)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	交替制
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内 (第2・第4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方		緒方	緒方	大学
整形外科	吉松	吉松	吉松	吉松		
泌尿器科	平川	平川	平川		平川	
放射線科	林田	平木		林田	林田	

※健診(人間ドック)、循環器内科、泌尿器科は予約制です。(Tel.0996-53-0326)

■広告掲載料 ~広告を掲載しませんか? 広告主大募集!~
・広報さつま 1枠 1万円(縦6.0cm×横8.5cm)・町ホームページ(行政サイト) 1月8,000円
・町公用封筒(定型封筒長型3号 10,000部作成の場合) 1枠 3万円(縦10.0cm×横8.5cm)
・てんがらなび(住民交流サイト) 1月5,000円
■詳しくは町ホームページをご覧ください。 http://www.satsuma-net.jp/

6月は
「不正改造車排除
強化月間」です

として、各種基礎年金や
一時金の受給資格期間に
参入されず。また、老
齡基礎年金の年金額の計
算においても(平成21年
4月以後は、全額免除で
2分の1、4分の3の免
除で8分の5、半額免除
で8分の6、4分の1免
除で8分の7)として計
算されます。
これらの期間は、10年
以内であれば後から保険
料を納めること(追納)
ができます。
追納する場合は、保険
料免除などの承認を受け
た期間の翌年度から起算
して、3年目以降に保険
料を追納すると、当時の
保険料額に経過期間に応
じた加算金が増加されま
す。
また、追納をする月は
任意に選択できず、原則
古い月分の保険料から納
付することになっていま
す。

耕地林業課 林務係
内線2432

緑の募金にご協力い
ただきました。

■公民会募金総額
781,300円

2月から4月末まで全
国的に「春期緑の募金」
運動が展開されましたが
本町でも各公民会の皆様
にご協力いただき、誠に
ありがとうございました。
皆様から頂いた募金は、
(財)かごしまみどりの
基金へ全額納入し、県内
各地の緑化活動や森林整
備の費用に充てられます
が、本町でも区公民館等
で行ったもみじや桜の苗
木の植栽、小中学校で購
入した花苗の費用の一部
に対して補助が行われる
など、「緑の募金法」に基
づいて大切に活用されて
おります。

なお、この「緑の募金」
の補助金は区公民館や公
民会、学校に限らずボラ
ンティア団体等各種団体
が行う緑化活動も補助対
象となる場合があります
ので、事業を計画される
際は気軽にお問い合わせ
ください。(公益性が認
められるものに限りませ
ず、なお、補助要件を満た
す場合でも予算に限りがあ
るため、採択されない場
合もあります。)

さつま町求名

くまだ こうじ
熊田 孝治さん 53歳



熊田孝治さんは平成7年10月に認定農業者として認定されました。

現在、約7haの茶園を経営されています。お茶の有機栽培にこだわる熊田さんは「除草に手間がかかり苦労しています」と話されます。昨年は、次女の明日香さんが就農され、三女の千郷さんも農業大学卒業後は就農される予定です。

ペットボトル茶の消費に比べ、リーフ茶の消費が減少傾向にある中で「子ども達が家庭でお茶を飲む習慣が確立できれば」と消費拡大策を巡らします。

今後は、「有機栽培ブランドの確立を図りながら、娘たちが就農することによって経営面積を10haまで拡大に努めたい」抱負を話されました。

町長交際費執行状況 (4月分)

- ・4月2日 5,036円 薩摩西郷梅商標登録に係る揮毫お礼(地元産品)
- ・4月2日 15,750円 立地企業社長葬儀時供花代
- ・4月4日 3,100円 飯屋瀬青芝野線及び広瀬集会所完成祝賀会時
- ・4月8日 9,000円 区公民館長懇話会時
- ・4月15日 6,300円 薩摩郡医師会(第1班)との意見交換会時
- ・4月16日 3,400円 町商工会青年部通常総会時
- ・4月16日 3,400円 泊野分団消防災害支援隊隊帽式時
- ・4月21日 6,000円 町ものづくり企業振興会総会時
- ・4月25日 8,337円 薩摩西郷梅商標登録祝賀会時
- ・4月28日 5,100円 消防タンク車譲渡式時
- ・4月29日 50,000円 町春のトップセールス時配布用竹製品

- 町長の動静** (平成22年4月) ※主な会議及び行事を抜粋(庁内の会議は除く。)
- 4月1日(木) 辞令交付式・朝会 ▼各種嘱託員委嘱状交付
 - 2日(金) 県知事・県教育長・県農政部長との協議 ▼町民音頭歌詞決定者表彰
 - 3日(土) ちくりんの里クラウンドゴルフ大会
 - 4日(日) 町内集落総会・花見(13集落)
 - 6日(火) 春の交通安全運動500人総立哨 ▼小・中学校入学式 ▼メロディパトロール出発式
 - 7日(水) 第2次行革大綱答申 ▼薩摩中央高校入学式 ▼新規採用職員への訓話 ▼団体交渉
 - 8日(木) 宮之城高等技術専門学校入学式 ▼子牛セリ市 ▼区公民館長懇話会
 - 9日(金) 課長会 ▼転入教職員のごあいさつ ▼地域安全モニター全体研修会
 - 11日(日) 町内集落総会・花見(9集落)
 - 12日(月) 本検査 ▼監査(西回り自動車道期成会) ▼町葉たばこ振興会総会
 - 13日(火) 県農政部長・危機管理局長、農業土木技監ほか来町、意見交換、町内視察
 - 14日(水) 町認定農業者協議会総会
 - 15日(木) 竹チツブ工場視察(志布志市) ▼薩摩郡医師会1班会との意見交換会
 - 16日(金) 課長会 ▼辞令交付式 ▼北さつま農協役員との意見交換会
 - 18日(日) 下狩宿公民会総会及び花見
 - 19日(月) 春季畜産共進会(鶴田地区) ▼町なし振興会総会
 - 20日(火) 春季畜産共進会(宮之城地区) ▼町消防団幹部会
 - 21日(水) 入札 ▼町ものづくり企業振興会総会
 - 22日(木) 新規採用職員との意見交換会 ▼議会全員協議会 ▼民生委員児童委員協議会総会
 - 23日(金) 地区行政推進員及び公民会行政連絡員研修会 ▼町文化協会総会
 - 25日(日) 久富木区公民館クラウンドゴルフ大会 ▼薩摩西郷梅商標登録記念祝賀会
 - 26日(月) 県政説明会(鹿児島市)
 - 27日(火) 110歳記念品贈呈(久永氏) ▼105歳記念品贈呈(伊地知氏)
 - 28日(水) 口蹄疫対策本部会議ほか ▼入札 ▼県町村長大会ほか3会議 ▼消防ポンプ車譲渡式
 - 29日(木) トップセールス(住宅団地販売促進等 鹿児島中央駅・天文館)
 - 30日(金) 課長会 ▼消防本部救助大会 ▼議会全員協議会

■くらしの情報

●問い合わせ:さつま町役場 TEL(53)1111 FAX(52)3514

健康増進課 健康増進係
内線2143

●健康診査日程

- 【5・6月分】
- 乳幼児健診・健康相談
 - 1歳6ヶ月児 (H20・10生)
 - 6月16日(水) 午後0時30分～午後1時 受付(倉之城保健センター)
 - 3歳児(H19・4生)
 - 6月23日(水) 午後0時30分～午後1時 受付(倉之城保健センター)
 - 2歳6ヶ月児 健康診査
 - (H19・12生)
 - 7月1日(木) 午後0時30分～午後1時 受付(倉之城保健センター)
 - すくすく育児相談
 - 7月2日(金) 午前9時30分～午前10時30分(倉之城保健センター)
 - 4～5ヶ月児 産婦健康診査
 - (H22・2生)
 - 7月14日(水) 午後0時30分～午後1時 受付(倉之城保健センター)
 - 母子健康手帳交付
 - 6月28日(月) 7月12日(月) 午前9時30分～午前11時(倉之城保健センター)
 - 健康保険証、印鑑をお持ちください。
- 持ちの上、ご夫婦でおいでください。
- フッ化物塗布
 - 6月16日(水) 6月23日(水) 7月1日(木) 午後3時～午後4時 受付(倉之城保健センター)
 - 総合健康相談
 - 7月6日(火) 午前9時30分～午前11時(倉之城保健センター)
 - 特定健診・胃がん・大腸がん等検診
 - 午前8時～9時受付(健診を受ける方は、必ず受診券、受診票、料金をお持ちください)
 - 6月24日(木) 白男川区・虎居区の一部 白男川小学校体育館
 - 6月25日(金) 泊野区・柘野区 平川小学校体育館
 - 6月26日(土) 平川区 平川小学校体育館
 - 7月1日(木) 湯田区 鶴田保健センター
 - 7月2日(金) 鶴田区 鶴田保健センター
 - 7月3日(土) 鶴田保健センター
 - 4日(日)

神子区 鶴田保健センター

7月5日(月)

紫尾区・柏原区の一部

鶴田保健センター

7月6日(火)

柏原区

鶴田保健センター

7月9日(金)

永野区

薩摩農村環境改善センター

7月10日(土)

永野区・中津川区の一部

薩摩農村環境改善センター

7月11日(日)

中津川区

薩摩農村環境改善センター

7月12日(月)

求名区

薩摩農村環境改善センター

13日(火)

求名区

薩摩農村環境改善センター

福祉課 福祉障害係

内線2135

●重度心身障害者医療費助成制度について

重度心身障害者の健康増進を図るため、対象者の医療に要した費用の自己負担が助成される制度です。対象者は身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けている方のうち、手帳の級が下記に該当する方です。

・身体障害者手帳1級または2級

・療育手帳A1またはA2、B1でIQ35以下

・身体3級かつ療育B1

助成を受けるには、登録と申請が必要です。申請は診療を受けてから6ヶ月以内となっておりますので、期限に注意してください。

登録・申請・お問い合わせ先

福祉課 福祉障害係

内線2135

鶴田保健福祉係

内線4113

薩摩保健福祉係

内線6122

●心配ごと相談所

毎週木曜日

午前10時～正午

宮之城ひまわり館

お問い合わせ先

町社会福祉協議会

(52) 1123

税務課 地籍調査係

内線2117

●平成22年度地籍調査実施予定地区(本庁・鶴田支所管内)

本年度の地籍調査地区は、本庁管内大字平川、泊野の一部と鶴田支所管

内大字神子の一部になります。小字名は次のとおりです。

◆大字平川の一部

(1.23km²) 八字

五百七筆

古屋敷・長尾平・大洞・建山・芝ノ段・熊ノ八重・嶺北・登尾

◆大字泊野の一部

(2.09km²) 十七字

二千四十八筆

宮ノ段・華畑・現王原・本田・野尻・後牟田・大平・屋床・井川段・白岩・梅ヶ迫・湯ノ山・川原・沖田・上久木野・久木野・流合

◆大字神子の一部

(1.96km²) 二字

九十四筆

矢五ノ段・杉ノ元

なお、ほ場整備確定地区は除きます。

また、本年度の調査地区も山間部を含み、土地所有者が高齢者が多いため、杭立てに難渋されることが予想されます。

お早めに土地所有者双方において、境界の確認をお願いいたします。

1歳で～す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん
なかむら そうし
中村颯志くん
平成21年6月2日生



父 修治さん
母 幸恵さん
鶴田南 公民会
両親から一言
きょうだい仲良く
育ってね!

篤志寄付 町社会福祉協議会へ
・中央分団消防災害支援隊遺贈ゴルフコンベンチャリティ
・第15回久富木区グラウンドゴルフ大会
・宮ちゃんバンドチャリティコンサート
・紫尾区大衆浴場 上之原純夫
・西別府幸一郎

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

4月16日～5月15日届出分(9人) 敬称略		4月16日～5月15日届出分(26人) 敬称略	
あかちゃん 前保護者 公民会	なくなった人 年齢 公民会	なかむら 幸恵さん	なくなった人 年齢 公民会
堂園 正登 男 茂 轟原	甫立 富義 98 虎居町	中野 トミ子 85 きらら	天辰 フミエ 93 仕明
祝迫 桜子 女 純一 屋地馬場	的場 是宏 82 天神	上川 畑景光 78 大願寺	宇都宮 トエ 71 角郷
桑波田 紗 女 鉄平 湯田中	井上 アツ子 85 マモリエ	平島 祐一郎 67 大平	橋口 正俊 86 吉川
外川内 吉 誠 男 真吾 本ノダン	本田 忠 79 時吉中城	鬼塚 育己 93 新田	勝目 育己 92 湯田原
河野 優 樹 男 秀樹 諏訪下	上床 國年 89 時吉中城	上園 行雄 81 二渡	岩下 サダ子 80 岩元
小園 陽 菜 女 勝治 船木東	上別府 影夫 81 上川口	中園 松子 73 マモリエ	伊知地 エダ 106 東町
吉留 侑 里 女 信介 諏訪下	實満 ノブ 99 北原	中野 トミ子 85 きらら	久永 ミドリ 110 東町
吉留 侑 里 女 信介 諏訪下	中園 松子 73 マモリエ	上川 畑景光 78 大願寺	神村 純明 91 武白猿
清川 颯 介 男 聖 山崎上	鬼塚 育己 93 新田	平島 祐一郎 67 大平	室屋 三日男 80 小路下手
畑井田 海 羽 女 雄希 戸子田	平島 祐一郎 67 大平	上川 畑景光 78 大願寺	大野 博明 85 大長
	若松 義明 86 山神	谷山 秀男 93 大平	本田 キヨノ 92 鶴宮園

誕生おめでとう

おくやみ申し上げます

鹿児島県予選大会で与えられた課題を韓国語で演技する二人



さつま町湯田
ごとう ももか
後藤 桃華さん
ますの あいな
栴野 愛奈さん

二人は、大口明光学園高等部の2年生で、総合学習の時間に韓国の文化などについて学び、先生の勧めで鹿児島県の予選大会に出場しました。大会に向けて練習をする中で、韓国語の発音や演技に苦労されたそうですが、様々な周囲のアドバイスと二人の努力が実り、県大会で最優秀賞を獲得しました。韓国の研修ツアーには、日本だけではなく、他国からも参加することもあり、二人は「せっかくの機会なので、授業で学んだ韓国の文化にふれたい、他国の参加者との交流を深めたい」と初めての海外への夢を膨らませています。



駐日韓国文化院での表彰式



**異国の学生と
交流を深めたい!**

ひと仕事
さつまに生きる

—— 高校生編 ——

3月13日、東京の駐日韓国文化院で開催された、第3回クムホ・アジアナ杯「話してみよう韓国語」高校生大会に後藤桃華さんと栴野愛奈さんはペアで鹿児島県代表として、韓国語スキット(寸劇)部門に出場しました。全国から予選を勝ち抜いた11組22人が参加する中、本戦に挑んだ二人は、見事「韓国文化院賞」に入賞し、副賞として今年の夏休み期間中に、韓国研修ツアーに参加するこ

はやし せいしゅう
林 聖修 さん

山崎中学校 3年



真剣に接してくれた先生の影響を受けて！

私の夢は、学校の先生になることです。この夢を持ったのは、小学6年生の時の担任の先生との出会いがあったからです。その先生は、私たちを真剣に叱ったり、一緒に笑ったりする、とても印象深い先生でした。先生のおかげで、将来学校の先生になりたいという気持ちが強くなりました。この夢を叶えるため、勉強に励み、いつの日か子ども達と一緒に笑ったり、泣いたりできる先生になりたいと思います。そしてお世話になった先生方と再会したいです。

休日在宅医

【6月】

- 6日 さくらクリニック ☎53-1451
- 13日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 20日 溝口整形外科 ☎52-4668
- 27日 相良医院 ☎53-0160

【7月】

- 4日 益寄医院 ☎57-0010
- 11日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326

休日薬局

【6月】

- 6日 きりん薬局 ☎52-2033
- 13日 青空薬局 ☎52-0101
- 20日 ヘルシー薬局 ☎21-3739
- 27日 うさぎ薬局 ☎52-4116

【7月】

- 4日 ぎんざ薬局求名店 ☎31-6500
- 11日 青空薬局 ☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口 24,061人 (+ 41人)
 男 11,113人 (+ 33人)
 女 12,948人 (+ 8人)
 世帯数 10,311世帯
 転入 174人 転出 120人
 出生 14人 死亡 27人
 (平成22年5月1日現在)

()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。